



第27号

発行:

十日市場開拓伝道

支援会

**十日市場とともに****受洗の証し**

志賀珠生（十日市場めぐみキリスト教会）

私に信仰のきっかけを与えてくれたのは、ベック先生のお宅で開かれていた家庭集会でした。共通の友人を介して知り合った鯉渕姉が誘ってくださったのです。幼いころ、キリスト教の幼稚園に通い、教会の日曜礼拝へも参加した事があったせいでしょうか、久しぶりに開く聖書のみ言葉に触れて、私の心はだんだんと神様に引き寄せられていきました。ところがある日の家庭集会で、マルコの福音書から「裕福な者が神の国に入ることは、何とむずかしいことでしょう。」というイエス様のみ言葉を聞いた私は「ああ、やっぱり宗教はお金の話がつきものなんだな。こうやって全財産を吸い取られてしまうのか」とがっかりしました。そしてベック先生に訴えました。「私は、金持ちではありませんけれども、何もかも投げ捨ててイエス様についていくなんで、とてもできそうにありません。」するとベック先生は、にっこり笑っておっしゃったのです。「その通りですよ。当たり前です。志賀さんは人間ですから。それができたら神様です。」

家庭集会からの帰り道、繰り返しベック先生のお返事を考えていました。そしてハッとしたのです。良い人間でありたいと、どんなに努力し頑張っても、自分を全て投げ出して人に尽くす事は私にはできない。たとえ何かできることがあったとしても、きっとそこには自己満足な心があるだろう。けれども、こんな自分中心な人間のために全てを捨てて神様についていかれた方が、この世の中にたった一人だけおられた。その方がイエス様だったんだ。何度、聖書のお話を聞いてもピンとこなかった「罪」と「十字架の贖い」がストンと胸に落ちました。まるで神様が、私の心に信仰の種をまいてくれたようでした。イエス様を「お金目当ての宗教」のように思った自分を情けなく思いました。

この時から、信仰の道を歩んでいきたいと願うようになりました。が、身内を見渡してもクリスチャンは1人もおらず、また、世間にどっぷりと漬かって生きている私には、洗礼を受けることはとてもハードルが高いことでした。すると、そんな私に、ある悩み事を通して神様が手を差し伸べてくださったのです。どうしたらよいのか解決の糸口さえ見つけられず途方に暮れていた私が「神様、本当にいらっしゃるなら私を救ってください。姿を現してください。」と祈ったところ、手にしたバックの中から一枚の週報が出てきました。そこにヨハネ 16章 33節のみ言葉がありました。「わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」

神様は本当に私の前に現れてくださいました。私には、平安が与えられました。こんなことがあるだろうかと驚いている私に、神様はさらに話しかけてくださいます。ヨハネ 11 章 40 節より、「イエスは彼女に言われた。もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る、とわたしは言ったではありませんか。」主は自ら、罪の中に生きる私を、小さな門へと連れ出しに来てくださいました。私はただ喜んでついていき、受洗をいただきました。

私のためにたくさんの方々が長い間祈り続けてくださいました。その祈りに心から感謝します。共に主の元に集い、み言葉を開き、祈り続ける者でありますよう願っています。

全て主の愛に感謝して。

## 会計 十日市場開拓伝道支援会

尊いおささげものを感謝します。今年度に入ってから 680 万円の返済をしました。昨年度までに返済したのも加えると全部で 1560 万円の返済をしたこととなります。このため、現在の支援会債の残額は 2560 万円となっています。(リーベンゼラ宣教団からの借入れは全額返済できました。)

会計残高は、今後の事務費を除き、返済積立金ということになりますが、6 月末で 4,319,160 円となっています。これに既に返済した 1560 万円を加えて、もとの支援会債と借入金の合計額(4120 万円)で割り返すと  $48.3\% \{ (返済済み額 1560 + 現在の残高 432) \div 4120 = 0.483 \}$  になりました。感謝します。引き続きお祈りください。

2019 年 4 月～6 月会計報告	
<収入>	4～6 月
献金・謝礼等 A	1,478,926 円
<支出>	
事務費、通信費	37,204 円
その他雑費	11,419 円
支援会債返済	6,800,000 円
合計 B	6,848,623 円
<会計残高>	
3 月末残高	9,688,857 円
今期差し引き A-B	△5,369,697 円
6 月末残高	4,319,160 円

(返済積み立て金)

<2019 年 4 月～6 月に献金や謝礼をいただいた教会等 50 音順>  
泉、大磯、上作延、かもし聖書、相模原福音、鷺沼、湘南、湘南のぞみ、湘南ライフタウン、菅生、たまプラーザ、長津田、中山、浜田山、東村山、本郷台、松見が丘、武蔵台、横浜キリスト福音、横浜永谷、横浜緑園、十日市場めぐみの 22 教会、「空の鳥」、1 個人

## 十日市場めぐみキリスト教会祈りの課題

鯉淵信也兄による

1. 主を求める多くの方々が教会に導かれていることを感謝します。イエス・キリストに出会って、心の目が開かれて、主を知ることができるようになります。
2. 健康の試みにある方々とその家族のために。
3. ベック宣教師は、社会保険の関係で 6 月 29 日から 9 月 11 日まで一時帰国されています。ご家族は少し早めに日本に戻りますが、長男のヤニック兄は、福祉施設でのボランティアを 1 年してからドイツの大学に進学する予定となっています。宣教報告やご家族・ご友人とのお交わりのために、ヤニック兄の生活、さらには、この間の教会運営のためにお祈りください。
4. 佐藤伝道師や高石神学生の働きが守られますように。
5. 8 月 18 日から 20 日までの伊豆リトリートでの学びと交わりのために。求道者も参加します。
6. 支援会の諸教会の協力を感謝しています。経済的な必要が満たされ、お互いを祈り合うことができますように。

### 連絡先：十日市場開拓伝道支援会事務局

〒213-0034 川崎市高津区上作延 906

上作延キリスト教会内 TEL044-866-6950

メール [kamisaku@cj9.so-net.ne.jp](mailto:kamisaku@cj9.so-net.ne.jp)

献金窓口：①郵便振替

「十日市場開拓支援ネットワーク」

00280-5-70757

②ゆうちょ 記号 10280 番号 32539591

口座名「十日市場開拓支援ネットワーク」